

Fit Smart BOX 医療業界向けファイルサーバソリューション

電子カルテから職員情報を連携することで、ユーザ、グループの共有フォルダを自動管理し、ファイルサーバ管理の負担軽減と適切なアクセス権運用が可能になるソリューションです。

■ 病院内での複雑なファイル管理による課題

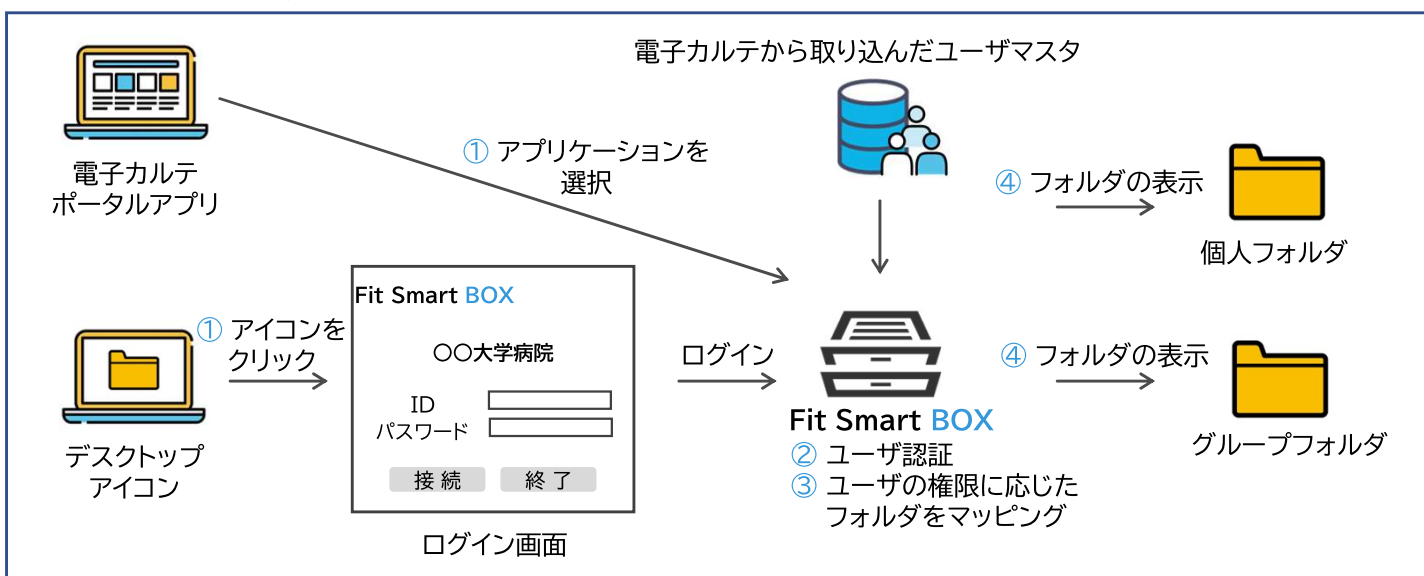
人事異動等で所属が変わる際には、人事データの更新に加え、部署・役職に紐づいた各グループフォルダやファイルのアクセス権限も再設定する必要があります。

- ファイルサーバのアクセス権のメンテナンスに時間がかかる
- 共有フォルダのアクセス権設定は情報管理部門しか行うことができず、手続きが煩雑である
- HIS端末のOSログインユーザと実際に端末を利用する電子カルテユーザが異なるため、アクセス権管理ができない

■ Fit Smart BOXの特徴

- 職員情報、グループ情報は電子カルテの職員マスタで一元管理が可能です。
- 共有フォルダの管理者権限の委譲が可能です。
- Windowsのログインユーザを切り替えず、電子カルテのログイン・ログオフと連動したファイルサーバアクセスを提供できます。

■ システムの概念図



■ 主な機能

1. フォルダ作成機能

- 個人フォルダ・共有フォルダを自動で管理
- 人事異動などでアクセス権の更新が必要になった場合、自動で変更

2. アクセス制限機能

- 管理者 → 全フォルダへアクセス可
- 職員 → 権限のあるフォルダへのみアクセス可

3. フォルダへのアクセス方法

- OSのログオフをせずに、共有フォルダへのアクセス権限切替が可能

4. 共有フォルダの管理者権限移譲

- 管理者から一般職員にフォルダ管理者の権限を委譲することで、現場職員にてフォルダへのアクセス権限管理が可能

■ システムの仕様

導入推奨業界		病院・クリニック
ハードウェア要件	CPU	6コア
	メモリ	8GB
	ディスク容量	C:100GB D:個人用・共有用のディスク容量については要ご相談 500GB以上
	操作ログ領域	操作ログの保存期間要件により要ご相談
	OS	Windows Server 2022以降
クライアント要件	CPU	2コア
	メモリ	4GB
	ディスク容量	—
	OS	Windows11以降
	その他	.Net Framework4.0以上が必要